

2012(平成24)年度上期 「理事・監事・評議員会議」 議事録

日時 2012(平成24)年12月2日(日) 午後2時～4時30分
会場 目黒パーシモンホール1階、レストラン「コミュニケーション・ナチュレ」
出欠 理事・監事・評議員・出席26名、委任状27名、欠席54名

議事録

議案1 2011(平成23)年度事業報告(2011.10.1~2012.9.30)

① 会報の発行

2011(平成23)年12月1日発行、発送部数9,221部、返送数216

② 名簿の管理

本年9月30日までに訂正のあったものを原簿に反映。そのうち会報の名簿補遺欄への掲載許可のあったものは会報に掲載。

③ 八雲が丘文庫

現在蔵書 145冊 (前年より35冊増)

④ 八雲が丘学友会

2011(平成23)年7月27日、八雲が丘学友会会則施行

役員 理事6名(都大附高同窓会3名、府立高校同窓会3名)

顧問5名(桜修館3名、桜修館PTA2名)

四半期に1回の定期的な会合を開催

桜修館6年生(来春卒業予定者)に対して、八雲が丘学友会役員名で、「桜修館中等育学校同窓会(仮称)への入会のご案内」を配布

⑤ 会議

2011(平成23)年11月26日(土)「平成23年度上期 理事・監事・評議員会議」

2011(平成24)年4月28日(土)「平成23年度下期 理事・監事・評議員会議」

2011(平成24)年4月28日(土)「臨時総会」

同窓会会則の改定、執行部および人事組織を決定

理事長 宍戸迪武（13期）

監事 簗原利憲（11期）

顧問 内野滋雄（1期）、野口貞義（4期）

常務理事（事務局）

須田大春（8期）、宍戸迪武・事務担当（13期）、北原久利・会計担当（18期）

会報編集委員会

野口貞義（4期）、宍戸迪武（13期）、川田秀文（14期）、北原久利（18期）、
根岸之夫（21期）、石川恵子（35期）、末續理沙（61期）

HP（ホームページ）委員会

須田大春（8期）、北原久利（18期）

2012（平成24）年9月8日（土）「臨時 理事・監事・評議員会議」

2012（平成24）年6月16日（日）「2012年版同窓会報 企画編集会議」

⑥ 桜修館中等教育学校「學フォーラム」（2011年12月14日）

講師派遣 30期・瀧野日出雄氏、30期・阪本和弘氏

⑦ 第64回記念祭への出展

2012年9月8日～9日 「八雲が丘の集い」出展（B棟4階6-C教室）

府立高校同窓会と共催。終日DVD放映（「校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌集」「府立高校の
沿革・鳳雛たちに乾杯」）。歴史的資料展示。

吉松安弘（2期）著「旧制高等学校生の青春彷徨」の展示即売。

閉校記念碑前合唱イベント「先輩たちと校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌を歌おう！」

⑧ その他

ホームページ（<http://yagumokai.org>）の現況。

HPを見ているのは、意外に年配者が多い。閲覧時刻は12時から13時が多く、企業の
昼休みなどに見ている人が多いようだ。

同窓会費のコンビニ納付の実現に向け、リコーリース㈱に業務委託する形で、現在作業進
行中。

以上の報告を拍手で確認。

議案 2 2011（平成23）年度決算報告、ならびに決算承認の件

2011年度貸借対照表、同正味財産増減計算書（1月発行の同窓会報に掲載）の説明と監査報告

簗原監事の監査報告を拍手で承認

議案 3 2012（平成24）年度事業計画（2012.10. 1~2013.9. 30）

① 会報の発行

2013年1月20日発行予定 全12ページ

12年12月発行予定だったが、会費のコンビニ納付を可能とするための作業をおこなっており、これに時間がかかるため発行を遅らせた。今回より窓付封筒使用。なお、当初8ページ案もあったが、掲載すべき内容が多く前回通りとなった。会報の電子化を行ったかどうかの意見が出たが、会費の納入促進の唯一のチャンスであることなどを考慮し、当面は現行どおり印刷物を送付する。電子化の研究は行う。

② 名簿の管理

現在、奥村印刷で原簿を管理。9月末日までの異動（変更の申し出、郵送物の尋ねあたらず、死亡など）をまとめて訂正し、訂正事項について、会報の名簿補遺欄への掲載の可否を本人に確認している。

今回の名簿発行時から、すでに会費を納入した会員と未納の会員を分ける必要があるため、この作業も奥村印刷に発注して、進行中。

③ 会員相互の交流事業

（この項、議案4へ）

④ 八雲が丘学友会の活動

旧制府立同窓会、桜修館PTAとの年4回程度の会議を継続する。

桜修館中等教育学校同窓会の実質的立ち上げに協力する。年度内に同校同窓会が発足した場合は、何らかの交流事業を行う。

「学フォーラム」への講師派遣（12月12日）

13期 猪熊建夫氏 18期北原久利常務理事

引き続き、八雲が丘文庫への図書寄付を推進する。

⑤ 第65回記念祭への出展

同窓会の部屋「八雲が丘の集い」出展し内容の充実を図る。

資料の展示、写真の展示、府立高校開校以来の年表掲出、

終日DVD放映（「鳳雛たちに乾杯」、「校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌集」）

校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌を歌う集いは、体育館メインアリーナまたはサブアリーナでの実施を模索する。

⑥ 会議予定

4月 2012年下期「理事・監事・評議員会議」

6月 2013年版同窓会報・企画編集会議

9月 第65回記念祭懇親会

11月 2013年上期「理事・監事・評議員会議」

⑦ その他

「東京校歌祭」への参加を要請されているが、来年10月の第21回への参加は未定。参加費が1校10万円、出演時間7分、というイベントに参加する意義があるのかどうか。

以上の事業計画、ならびに「2012年度正味財産増減予算」案（別紙）を拍手で承認

議案4 その他

① 会費について

<執行部より問題提起>

会費納入を増やし、同窓会の活動を支える財政基盤を確立するため、さまざまな方策を行っていく。そのための第一歩がコンビニ納付の採用と銀行振り込みの推進だが、なるべく早く自動振り替えも採用したい。現行の「終身会費30,000円、3年会費5,000円」という設定では郵貯とコンビニの用紙の一本化、自動振り替えの採用がいずれも不可能なので、1年会費に統一したい。

<出席者の意見>

ダブリゴメンで用紙を全員に封入したらどうか。徴収方法が面倒だから1年で変えるのはよくない。終身会費も残すべきだ。終身会費を廃止するなら予告期間をおく必要がある。何年かけて、例えば3年間は残すなどして、改正するのがよい。

<方向>

趣旨に反して若い人が終身会費を払っている、などの現状もあるので、今回の会報発送後

の会費納入の動向を見て、次回4月に予定されている理事・監事・評議員会議で再度検討する。

② 具体的な同窓会活動の案について

桜修館の優秀な部活動を、同窓会として表彰する。特に目立たない文科系の部活動も対象とする。

通常では経験できない珍しい見学会などを開催する。

Webによる同好の集まりを組織、支援する。

記念祭歌を生徒たちが作るよう働きかけ、一緒に歌を歌う機会をつくる。

昔の写真を集め、会報や記念祭の出展に効果的に使う

學フォーラム、八雲が丘文庫のほかに、桜修館中等教育学校への貢献、寄与を具体的に考える。

若い編集委員を募り、会報をより魅力的なものにする。

HPのお知らせ機能を充実させる。

③理事の委嘱

会則の第8条にもとづき、20期・川島明彦氏に理事を委嘱。

今後、部活動OB OG会支部、地域支部の成立と、そこからの理事選出を目指す。

以 上